



# SIGMANEST

## SigmaNEST ライセンス説明書

本書では、SigmaNEST のライセンスに関する概要や設定手順を説明したものです。

ご不明な点がある場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。

シグマテックジャパンサポートセンター

・電話：(045)315-6914

・Email：[support-jp@sigmanest.com](mailto:support-jp@sigmanest.com)

※サポートセンターの営業時間は、月曜日から金曜日の 9：00-18：00 となります。（祝日と、弊社の夏季/冬季休暇を除きます。）

## 内容

1. ソフトウェアライセンスについて	3
2. ライセンスの種類	4
3. 推奨されるライセンス種類	4
4. ローミングライセンス	5
5. X1.4 以前のバージョンからバージョンアップする場合	6
6. 保守契約とライセンスの利用期限	6
7. ライセンスの設定手順	7
8. ライセンスの設定手順（X1.4 以前からのバージョンアップ）	15
9. ライセンスサーバー機能詳細	19
10. ライセンスサーバーにおける注意事項	22
11. インターネット接続に制限がある場合	23
12. ライセンスサーバーでインターネットを利用できない場合	27
13. 改訂履歴	28

# 1. ソフトウェアライセンスについて

## ソフトウェアライセンスとは？

ライセンス情報は、ご利用の PC にインストールされたライセンスサーバーというアプリケーションで管理されます。ライセンス情報の取得に、SIM キー（USB ドングル）は必要なく、ネットワークおよび、インターネット経由で必要なライセンス情報を取得します。

## ライセンスシステムの仕組みは？

SigmaNEST のライセンス情報は、以下の 3 つから構成されます。

1. SigmaTek 社のライセンスサーバー（以下 SigmaTek ライセンスサーバー）

ライセンスの情報を管理し、貴社のライセンスサーバーと交信します。

2. 貴社のライセンスサーバー

ライセンス管理のためのライセンスサーバーというアプリケーションをインストールした貴社のコンピュータです。インターネット経由でライセンス情報を SigmaTek ライセンスサーバーから取得し管理します。

貴社のライセンスサーバーとして利用するコンピュータは、SigmaTek ライセンスサーバーと交信するため、安定したインターネット接続が必須となります。

3. SigmaNEST を利用するクライアント PC

貴社のライセンスサーバーからライセンス情報をリクエストします。

SigmaNEST のライセンスマネージャーという機能で、使用するライセンスをリクエストし、そのライセンスが有効な場合、SigmaNEST が起動します。

貴社のサーバーからライセンス情報を取得するので、貴社のサーバーとクライアント PC は、ネットワーク接続されている必要があります。

※以下に記載しておりますが、クライアント PC は外部インターネットとの接続は必須ではありませんが、ライセンスサーバーとネットワーク接続されている必要があります。

## SigmaNEST の使用にはインターネット接続が必要ですか？

SigmaNEST 自体を立ち上げるためにインターネット接続は不要です。しかし、以下の点に注意してください。

1. SigmaNEST 起動時に貴社のライセンスサーバーからライセンス情報を取得する必要があります。そのため、ネットワーク接続が必要です。
2. 貴社のライセンスサーバーは、SigmaTek ライセンスサーバーと交信します。したがって、インターネット接続が必要です。
3. ライセンスサーバーと、SigmaNEST が同一のコンピュータに存在する場合は、コンピュータがライセンスサーバーとしても機能しているため、インターネット接続が必要です。

それ以外の場合、コンピュータに SigmaNEST のみがインストールされているのであれば、貴社のサーバーとのネットワーク接続だけが必要になります。

## 2. ライセンスの種類

### ライセンスの種類

指名ユーザーライセンス（標準）および、コンカレントライセンス（オプション）の2種類のライセンスをご用意しています。

#### 1. 指名ユーザーライセンス

指名ユーザーライセンスは、クライアント PC の Windows ユーザーと紐づいたライセンス形式です。設定された Windows ユーザーだけがライセンスを使用できるため、別のユーザーが利用したい場合は、貴社のライセンスサーバーの管理者が、手動でライセンスに設定された Windows ユーザーを切り替える必要があります。

※異なる Windows ユーザーに切り替えることは可能ですが、一度ライセンスから切り離された元の Windows ユーザーに戻す場合は、12 時間の時間経過の後に戻すことができます。

※旧バージョンからのバージョンアップで緑色の SIM (USB ドングル) をご利用の場合、バージョンアップすると指名ユーザーライセンスになります。

#### 2. コンカレントライセンス（フローティングライセンス）

コンカレントライセンス（フローティングライセンス）は、特定の Windows ユーザーに紐づかないライセンスとなります。未使用のライセンスがあれば、ライセンスの使用をリクエストした全ての Windows ユーザーが利用できるライセンスです。

このライセンス形式の場合、再度元の Windows ユーザーが利用を再開する場合、Windows ユーザーを切り替えることによる待ち時間の制限はありません。

※旧バージョンからのバージョンアップで、赤色の SIM (USB ドングル) をご利用の場合は、アップグレードの際、コンカレントライセンスに切り替わります。

## 3. 推奨されるライセンス種類

SigmaNEST のライセンス数より、利用する Windows ユーザー数が同じ場合は、指名ユーザーライセンスを推奨します。

SigmaNEST のライセンス数より、利用する Windows ユーザー数が多い場合は、コンカレントライセンスをお勧めいたします。コンカレントライセンスは、特定の Windows ユーザーに割り当てられているわけではなく、SigmaNEST を利用できる数に制限があるだけです。ライセンス数の上限に達した場合は、誰かが利用を停止すれば新しいユーザーが利用可能となります。

もし、メインとなる 1 人もしくは 2 人のご担当者様が常にライセンスを利用し、その他のご担当者様間で SigmaNEST のライセンスを共有したいという場合には、指名ユーザーライセンスとコンカレントライセンスの組み合わせでご注文いただくことも可能です。

なお、過去バージョンで緑色の SIM (USB ドングル) をご利用いただいているお客様が、コンカレントライセンス（旧フローティングライセンス）に変更する場合は、ライセンス数に応じて別途費用が必要となります。

## 4. ローミングライセンス

上記の通り SigmaNEST は、貴社のライセンスサーバーにアクセスしてライセンスを取得するため、ライセンスサーバーとクライアント PC は、ネットワーク接続されている必要があります。

しかし、一時的にネットワークに接続できない状態での SigmaNEST の利用のために、ローミングライセンスというライセンス形式を利用することができます。ローミングライセンスを利用することで、出張などの理由で PC を社外へ持ち出す場合など、ネットワークに接続できない環境でも SigmaNEST を利用することが可能になります。

ローミングライセンスとして利用する場合は、最大 30 日間まで指名ユーザーライセンスもしくは、コンカレントライセンスを利用することができます。

通常通り、SigmaNEST を起動するたびにライセンスサーバーへライセンス情報を確認するか、ローミングライセンスとして利用するかは、SigmaNEST のライセンスマネージャーという機能で設定することができます。

### ローミングライセンスの使用

ローミングライセンスの利用期間中は、利用中のライセンスを他のユーザーが利用することはできません。SigmaNEST が起動していなくても、ライセンスは「使用中」と判断され他のユーザーは使用することができません。

### ローミングライセンスの利用期間のリセット

ローミングライセンスの利用期間は、ネットワークに接続しライセンスサーバーと通信するたびにリセットされます。1 日目にオンライン接続を行い、その後 3 日間ローミングを行い、5 日目に再度オンライン接続を行った場合、ローミングの利用可能日数は SigmaNEST ライセンスマネージャーで設定した元の値にリセットされます。

### ローミングライセンスの利用期限

ローミング期間が終了したら、ライセンスサーバーに接続し再びライセンスを有効にする必要があります。

## 5. X1.4 以前のバージョンからバージョンアップする場合

### ライセンスの選択方法

X1.4 以前のバージョンからそれ以降のバージョンに SigmaNEST をバージョンアップすると、SigmaNEST のライセンスを SIM キー（USB ドングル）からソフトウェアライセンスに移行する必要があります。移行する際には、同数の指名ユーザーライセンス（緑色の SIM の場合）、もしくはコンカレントライセンス（赤色の SIM の場合）が提供されます。

前項までのライセンス種類に関する内容をご一読いただき、指名ユーザーライセンス、コンカレントライセンスの特徴を理解したうえで、提供されるライセンス種類が使用環境に適しているかをご検討ください。また、ご不明な点、ライセンス種類の変更が必要な場合は、弊社営業担当や、サポートセンターにご相談ください。

### ライセンス移行の流れ

X1.4 以前のバージョンからそれ以降のバージョンにバージョンアップする場合、SIM キー（USB ドングル）に設定されていたライセンス情報をソフトウェアライセンスに移行する必要があります。この移行作業には、ライセンストランスファーユーティリティというソフトウェアを利用します。**この作業を行うと、従来の SIM キーは、無効となります。**

新しいバージョンに移行する際の過渡期への対策として、完全なライセンスの移行作業の前に、30 日間を有効期限とした仮のソフトウェアライセンスを発行することができます。その間、SIM キーも利用できる状態となります。

30 日経過した後は、SIM キーから完全に新しい形式のライセンスに移行する必要があります。もし、テスト期間や、複数バージョンを動かすための移行期間の延長が必要な場合は弊社のサポートセンターにお問い合わせください。

## 6. 保守契約とライセンスの利用期限

保守契約によってライセンスの利用期限は変化しません。

## 7. ライセンスの設定手順

### ライセンス設定の流れ：SigmaNEST を新規導入する場合

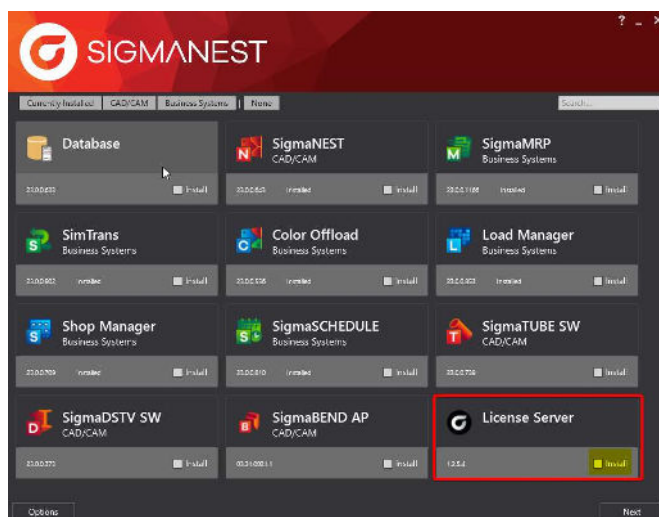
ライセンスの設定手順は、以下の通りです。

X1.4 以前のバージョンからのバージョンアップの場合は、併せて「[8. ライセンスの設定手順 \(X1.4 以前からのバージョンアップ\)](#)」項をご覧ください。

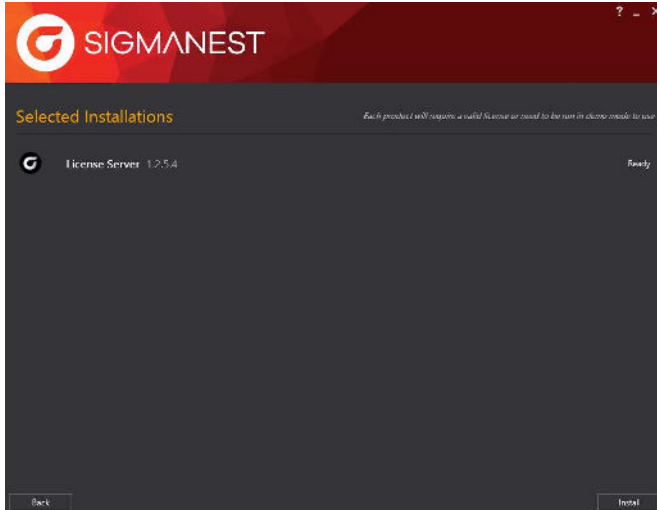
1. SigmaTEK 社より、貴社で利用するサーバーのアクティベートキーと、SigmaNEST のライセンスのアクティベートキーを発行します。
2. ライセンスサーバーをインストールします。  
ライセンスサーバーとするコンピュータを選択してください。お使いのネットワークに常時接続が可能で、安定したインターネット環境を備えたコンピュータである必要があります。推奨スペックについては、弊社の[推奨スペックに関する Web ページ](#)のライセンスサーバー項をご確認ください。
3. ライセンスサーバーをアクティベートします。
4. ライセンスサーバーにソフトウェアのアクティベートキーを入力して SigmaNEST のライセンスをアクティベートします。
5. クライアント PC に SigmaNEST をインストールします。
6. インストールした SigmaNEST を起動し、ライセンスサーバーに SigmaNEST を接続します。

### ライセンスサーバーのインストール

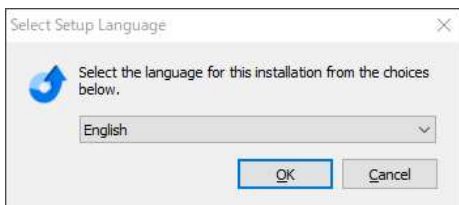
1. SigmaNEST インストールパッケージの AppInstaller.exe を起動します。
2. 下図の赤枠部「LICENSE SERVER」の中のチェックボックス「Install」を有効にし「Next」をクリックします。



3. 次に表示される画面でも<Install>を選択します。

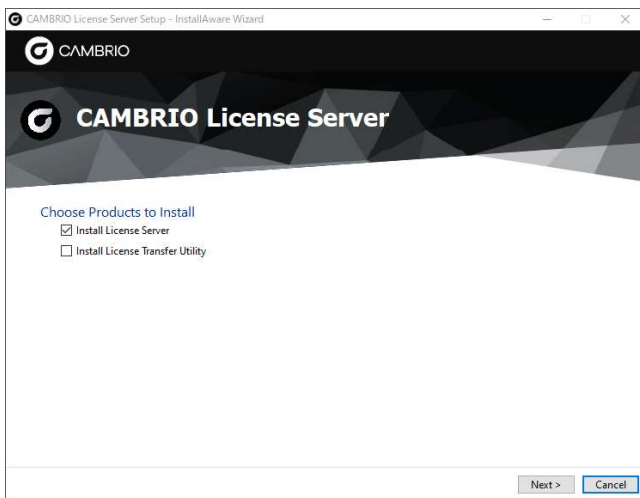


4. 下図の画面で言語を選択します。



5. 下図の画面で<Next>を選択します。

ライセンストランスファーを利用する場合は、「Install License Transfer Utility」を有効にします。



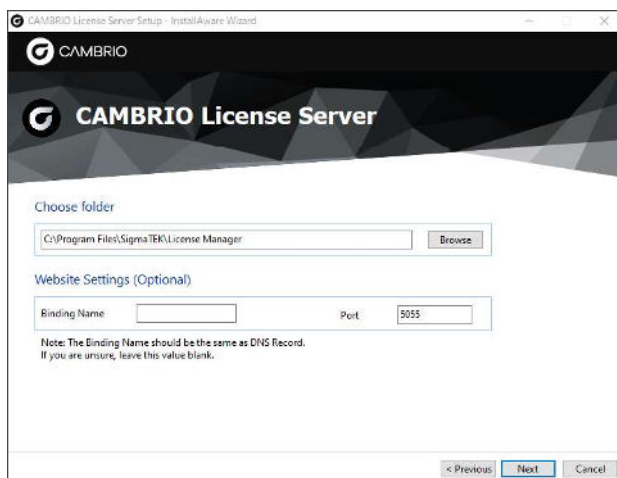
6. 下図の画面でライセンスファイルをインストールする場所を設定します。

デフォルトのパスは、「C: ¥Program Files¥SigmaTEK¥License Manager」となります。特に理由がない限りは、このパスから変更しないでください。設定の確認、変更が終了したら<NEXT>を選択します。

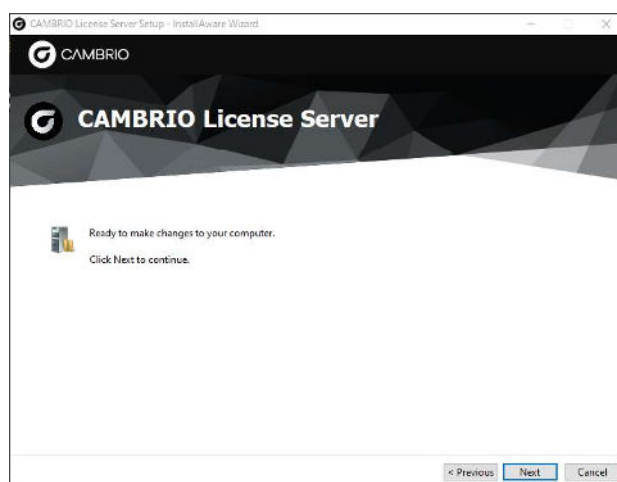
任意の設定：必要であれば下図でバインド名の追加や、ポート番号の変更を行います。デフォルトのポートは「5055」です。



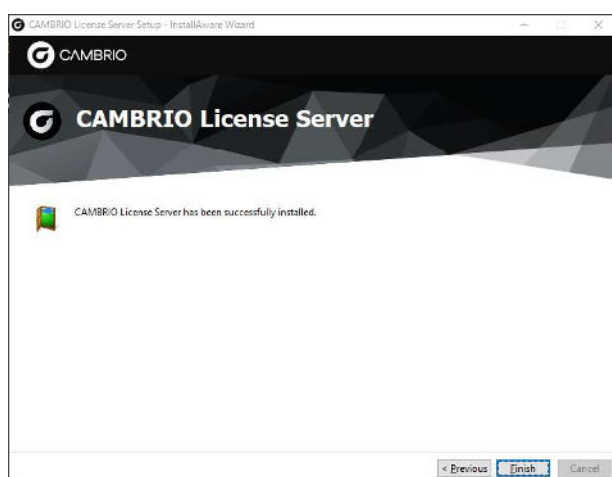
**注意**：通常の場合、バインド名の追加やポート番号の変更は必要ありません。そのため、この設定は特に変更せずに次に進んでください。これらの設定を変更する場合は、必ず弊社サポートセンターと貴社の IT 担当者に相談することを推奨いたします。



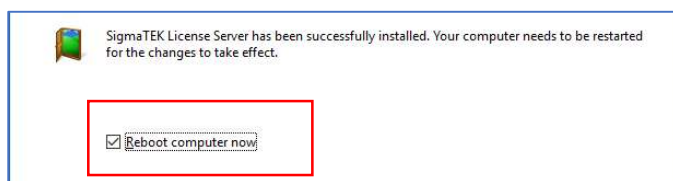
7. <NEXT>をクリックしインストールを開始します。



8. インストールが完了したら、「Finish」をクリックします。



**注意**：この画面に、コンピュータの再起動に関するメッセージが表示されている場合は、必ずコンピュータを再起動してください。



## ライセンスサーバーおよび SigmaNEST ライセンスのアクティベート

1. デスクトップ上の「SigmaNEST ライセンスサーバー」アイコンをダブルクリックし、お使いのデフォルトブラウザでライセンスサーバーを開きます。

**参考：** デスクトップにアイコンが無い場合は、お使いのコンピュータでインターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャを開きます。コンピュータ名の下にある「サイト」をクリックします。「SigmaNEST ライセンスマネージャ」を右クリックし、「ウェブサイトの管理」→「ブラウズ」を選択します。

2. 下図の画面が表示されるので SigmaTEK 社から送付された 16 桁のサーバーライセンスキーを入力し、〈アクティベート〉をクリックします。



3. アクティベートが正常に完了した後に、左側に表示されているメニュー（以下メニュー）の「状態を見る」をクリックすると、下図赤枠部のように Activated と表示されます。



4. メニューの「ライセンスをアクティベート」をクリックします。ここで、SigmaNEST のライセンスをアクティベートします。コピー&ペーストで「アクティベーションキーを入力:」フィールドに16桁のSigmaNESTのアクティベーションキーを入力します。(1行毎にキーを1つつ入力します。)

参考: 複数のキーをお持ちの場合、一度に全てのキーをコピー&ペーストすると自動で入力されます。



5. 「次へ」をクリックし、実行されるライセンスリストを確認します。  
6. リストを確認したら、「アクティベート」をクリックします。

正常に完了すると下図のように表示されます。



## SigmaNEST の初回起動時のライセンス設定

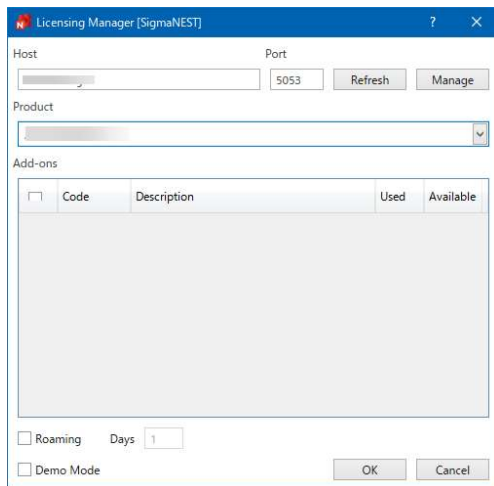
SigmaNEST をインストールし起動します。起動する際に、ライセンスマネージャーの画面が表示され、貴社の

ライセンスサーバーにアクセスしライセンスの取得を行います。

1. クライアント PC に SigmaNEST をインストールします。

SigmaNEST を起動するには、ライセンスサーバーとネットワーク接続されている必要があります。

2. SigmaNEST を起動します。下図のライセンスマネージャーが表示されます。



3. <Refresh>ボタンをクリックします。

4. SigmaNEST がお使いのネットワーク上にあるライセンスサーバーを探し、数秒後（見つければ）「Host」および「Port」フィールドに表示されます。

SigmaNEST がライセンスサーバーを見つけられなかった場合や、ライセンスサーバーがインストールされたコンピュータ名が表示されない場合は、「Host」フィールドにライセンスサーバー用のコンピュータ名を入力します。また、「ポート」が「5053」であることを確認します。

ご自身で「Host」フィールドを入力した場合は、「Refresh」ボタンを再びクリックし、「Product」および「Add-ons」を表示させます。

「Product」や「Add-ons」が表示されない場合、ライセンスサーバーにネットワーク接続しているか確認してください。問題が解決されない場合は、貴社の IT 担当者にネットワーク接続に問題がないかご相談ください。

※<Manage>を選択することで設定された Host のライセンスサーバーを表示することができます。

5. 「Product」から利用したい SigmaNEST のパッケージを選択します。

オプション機能は、「Add-ons」に表示されるので利用したいオプションのチェックボックスを有効にします。

参考：利用可能なライセンスが無い場合、デモモードで SigmaNEST を使用するか、ライセンスが有効になるのを待ちます。デモモードを利用する場合は、チェックボックス「Demo Mode」を有効にします。

この場合、SigmaNEST のデータを保存することはできません

6. (任意の設定) ネットワークに接続できないことが想定される場合は、チェックボックス「Roaming」を有効にします。隣の入力フィールドに、SigmaNEST がライセンスを確認する頻度(日数)を選択します。入力した日数+1 日がローミング可能な日数となります。最大 30 日間ライセンスサーバーに接続せずに利用できます。

ローミングが有効になると、ローミングの期間中はお使いのライセンスを他のユーザーが利用することはできません。SigmaNEST が立ち上がっていてもいなくても、ライセンスは「使用中」と判断され他のユーザーは使用することができません。

7. 「OK」をクリックし、SigmaNEST を開始します。

## 2 回目以降の SigmaNEST の起動

上記の設定を行い、2 回目以降に SigmaNEST を起動すると通常ライセンスマネージャーの画面は表示されません。しかし、ライセンスサーバーのライセンスの状態により SigmaNEST は以下のように動作します。

※[ツールヘルプ]タブ-[コンフィグ]-[ライセンスマネージャー]で再度ライセンスマネージャーの設定を行うことができます。

1. SigmaNEST がライセンスサーバーに接続可能で、使用できるライセンスが存在する場合  
ライセンスマネージャーは表示されず SigmaNEST が起動します。
2. SigmaNEST がライセンスサーバーに接続可能で、ライセンスが存在しない場合  
ライセンスマネージャーが表示されます。
3. SigmaNEST がライセンスサーバーに接続できず、ローミングライセンスの有効期限に達していない場合  
ライセンスマネージャーは表示されず SigmaNEST が起動します。
4. SigmaNEST がライセンスサーバーに接続不可で、ローミングライセンスの有効期限が切れている場合  
ライセンスマネージャーが表示されます。

## 8. ライセンスの設定手順 (X1.4 以前からのバージョンアップ)

### ライセンス設定の流れ : X1.4 以前のバージョンからバージョンアップする場合

ライセンスの設定手順は、以下の通りです。ライセンスサーバーのインストールなどの手順は、上記「[7. ライセンスの設定手順](#)」項をご覧ください。

1. シグマテックジャパンより貴社で利用するライセンスサーバーのアクティベートキー（16桁の数字）を発行いたします。
2. ライセンスサーバーをインストールします。  
ライセンスサーバーとするコンピュータを選択してください。お使いのネットワークに常時接続が可能で、安定したインターネット環境を備えたコンピュータである必要があります。推奨スペックについては、弊社の[推奨スペックに関する Web ページ](#)のライセンスサーバー項をご確認ください。
3. ライセンストランスファーユーティリティを起動しSigmaNESTのライセンスをアクティベートするためのキーを発行します。
4. ライセンスサーバーをアクティベートします。
5. ライセンスサーバーにソフトウェアのアクティベートキーを入力してSigmaNESTのライセンスをアクティベートします。
6. クライアントPCにSigmaNESTをインストールします。
7. インストールしたSigmaNESTを起動し、ライセンスマネージャーでライセンスサーバーにSigmaNESTを接続します。
8. 新しいバージョンへの移行テストが終了したら、ライセンストランスファーユーティリティで正式なライセンスをアクティベートするためのキーを出力します
9. 仮コードから本コードへの切り替え
10. 新しいバージョンでのテストが終了し、実際にライセンスを新しいバージョン用に正式に移行するには、ライセンストランスファーユーティリティを再び使用します。ライセンスを完全に切り替える際は、以下の点に注意してください。
  - ・事前に仮ライセンスを使用した場合は、製品変換リストが空でも問題ありません。これは正常な状態で、購入したモジュール全てにアクセスすることができます。
  - ・移行が完了すると、SIMキーが無効となり古いバージョンは、利用できなくなりますのでご注意ください。古いバージョンを再び使用したい場合は、SigmaTEKに再度プログラミング化したSIMをリクエストしなければなりません。

## ライセンストランスファーユーティリティーの利用

上記、ライセンスサーバーをインストールするとライセンストランスファーユーティリティーというソフトもインストールされます。このソフトを利用して、バージョン X1.4 以前のバージョンで利用していた SIM キー（USB ドングル）のライセンスをそれ以降のバージョンで利用するソフトウェアライセンスに移行します。

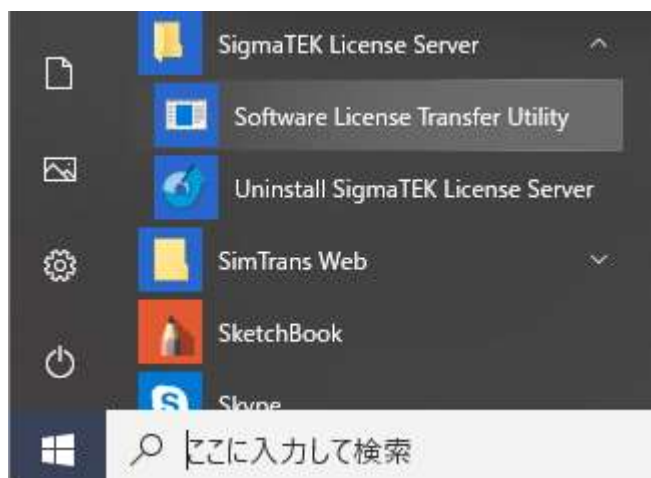
このソフトを利用するとライセンスサーバーで SigmaNEST のライセンスをアクティベートするためのキー（16 桁の数字）を発行します。

**注意：**以下の作業は、バージョン X1.4 以前を利用しているお客様がバージョンアップする際に必要な作業です。

**注意：**ライセンスの移行テスト用に 30 日間有効な仮のソフトウェアライセンスを使用すれば、古いバージョンと、X1.5 以降のバージョン両方の SigmaNEST を利用することが可能です。ただし、SIM キーから正式にライセンスを移行すると、SIM キーを利用する古いバージョンの SigmaNEST が利用できなくなります。古いバージョンを再び使用したい場合は、SigmaTEK に再度プログラミング化した SIM をリクエストしなければなりません。

1. Sim キー（USB ドングル）がライセンスサーバーとして利用するコンピュータに接続されていることを確認します。
2. ライセンスサーバーの Windows スタートメニューにある「Software License Transfer Utility」をクリックします。

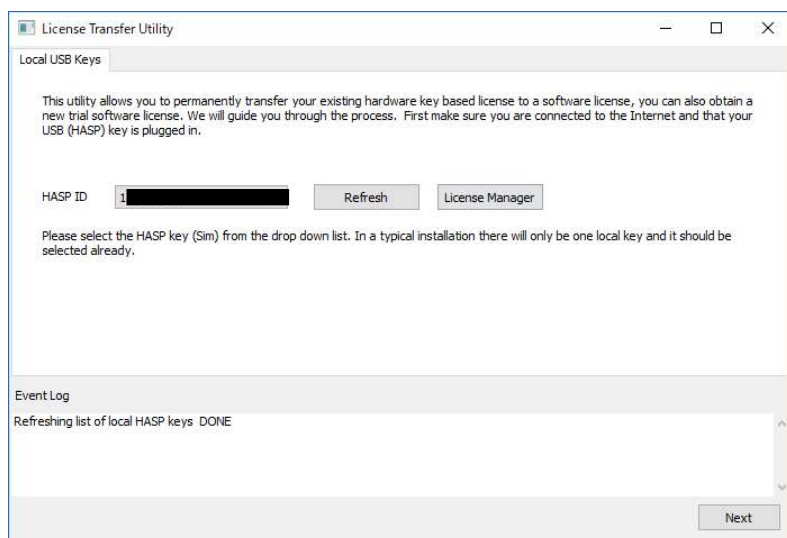
**参考：**見つからない場合は、「C:\Program Files (x86)\Common Files\SigmaTEK Shared\Licensing」から「LicenseTransfer.exe」をダブルクリックします。



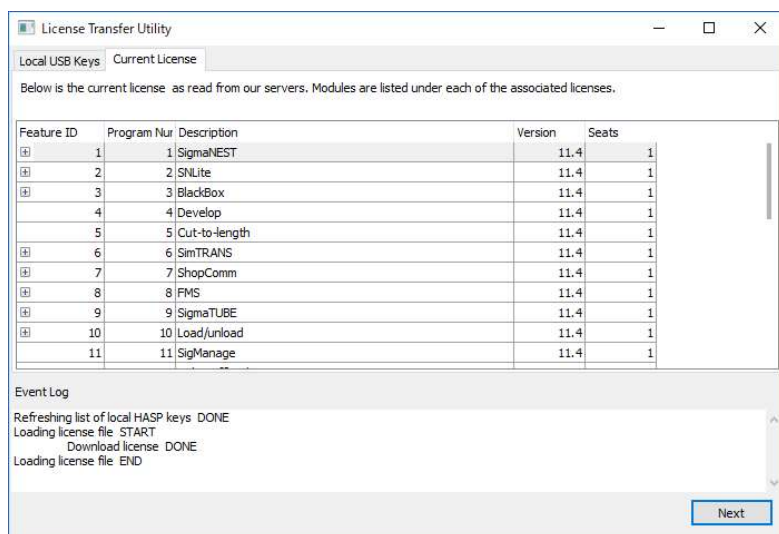


3. リストから変換したいSIMの「HASP ID」を選択し、〈Next〉をクリックします。

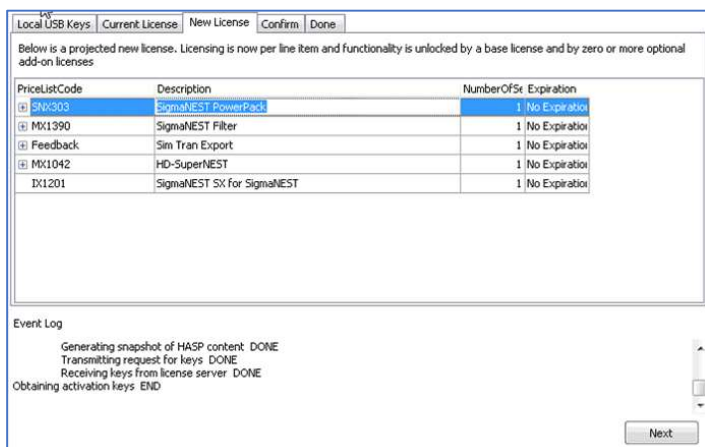
**参考：**リストが空の場合は、〈License Manager〉ボタンをクリックし、SIMがどこに挿さっているか確認してください。SIMを抜いたらライセンスサーバーをインストールしたコンピュータに挿します。〈Refresh〉ボタンをクリックし、HASP IDのリストを更新することができます。



4. SIMに関連する製品とモジュールが全て表示されます。これは新しいライセンスコードを取得するための製品リストです。〈Next〉をクリックします。



- 取得するコードに関連する全ての製品およびモジュールのリストが表示されます。ここで表示されるリストは、前の画面の内容と同じでない場合がありますが問題ありません。リストを確認したら、「次へ」をクリックします。

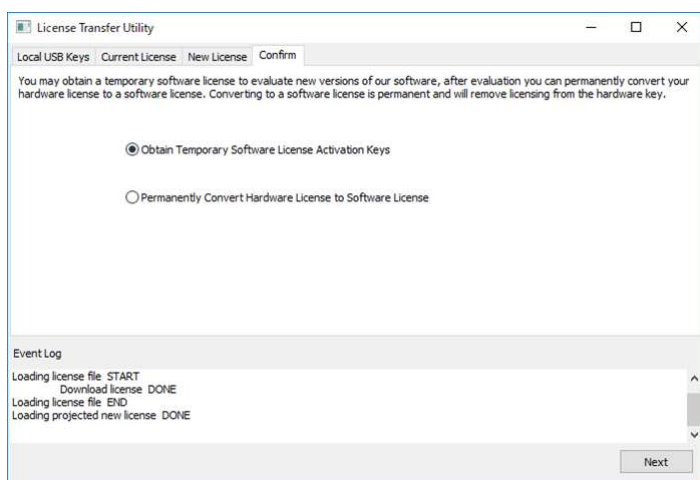


- 30 日間有効なテスト用の仮ライセンスを使用するか、ソフトウェアライセンスに完全に切り替えるか（正式ライセンス）を下記のラジオボタンから選択します。その後<Next>をクリックします。

仮ライセンスのキーの発行 : 「Obtain Temporary Software License Activation」を選択

正式ライセンスのキーの発行 : 「Permanently Convert Hardware License to Software License」を選択

**注意** : 仮ライセンスを使用してアップグレード版を先にテストしてからライセンスを完全に切り替えることを強く推奨いたします。**SIM ライセンスからソフトウェアライセンスへの切り替えが完了すると、それまでの SIM を使ったバージョンは使えなくなります。**古いバージョンを再び使用したい場合は、SigmaTEK に再度プログラミング化した SIM キーをリクエストしなければなりません。



- SigmaNEST を利用するためのライセンスをアクティベートするためのキーが発行されます。このキーは、テキストファイル等に保存し大切に保存してください。

## 9. ライセンスサーバー機能詳細

### 概要

デスクトップ上の Cambrio License Server (あるいは、SigmaNEST License Server)アイコンをダブルクリックし、お使いのデフォルトブラウザでライセンスサーバーを開きます。

**参考:** アイコンが無い場合は、お使いのコンピュータでインターネット インフォメーション サービス (IIS) を開きます。コンピュータ名の下にある「サイト」をクリックします。「SigmaNEST ライセンスマネージャー」を右クリックし、「ウェブサイトの管理」→「ブラウズ」を選択します。

ライセンスサーバーの左側に表示されているメニューは、以下の通りです。

#### 1. 状態を見る

ライセンスサーバーがアクティベートされた状態かなどを確認する画面です。また、アクティベートしたライセンスサーバーを無効にする場合には、〈無効化〉ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Cambrio License Management' software interface. The title bar reads 'CAMBRIO ソフトウェアライセンス管理'. The left sidebar contains a menu with the following items: '状態を見る', 'ライセンスを見る', '使用状況を見る', 'ライセンスをアクティベート', 'ユーティリティ', and 'Configuration'. The main content area is titled '状態' (Status) and includes a 'サーバー' (Server) section with the following details:

バージョン	1.2.5.4
Repriseバージョン	v14.1.1
インストールパス	C:\Program Files\SigmaTEK\License Manager\Service
プロセス名	C:\Program Files\SigmaTEK\License Manager\Service\rlm.exe
プロセスID	4868
Computer Name	
ポート	5053
SigmaTEK Port	49679
稼働時間	14:44:04.1781180
状態	無効 ←有効化されている場合は、「有効化」を表示されます。
アクティベーション	
接続	0

Below the server details is the 'Environment Variables' section:

Name	Value
RLM_ACT_TIMEOUT	60
RLM_COMM_TIMEOUT	120000

The 'Statistics' (統計) section shows the following data:

	開始以来	本日
開始の日付	2022/11/15 23:38	2022/11/16 0:00
メッセージ	16	16
接続	0	0
チェックアウト	0	0
拒否	0	0

## 2. ライセンスを見る

所有する SigmaNEST のライセンスを一覧できます。ライセンスごとに以下の情報を確認できます。

- プロダクト

ライセンスのプロダクト番号が表示されます。

- 最新バージョン

表示されているライセンスが利用可能な最新バージョンの製造日を表示します。

例えば、「最新バージョン」の表示が「2018.11」だった場合、ライセンスは 2018 年 12 月 1 日より前にリリースされたバージョン全てで利用可能なライセンスであることを示します。

- プール

ライセンスに関連するユニークな ID 番号です。

- 有効期限が切れます

ライセンスの有効期限が表示されます。有効期限のないライセンスの場合は、「Permanent」と表示されます。

プロダクト	最新バージョン	プール	有効期限が切れます	シート	使用済み	入手	ローミング	同時処理	名前付き	名前が付いていない	編集
IX1106	2019.10	27	Permanent	1	0	1	0	1	0	0	

- シート

利用可能なライセンス数が表示されます。

- 使用済み

クライアント PC で利用されているシート数を表示します。

- ローミング

ローミングライセンスを利用中のライセンス数が表示されます。

- 同時処理

コンカレントライセンスのライセンス数を表示します。

- 名前付き

指名ユーザーライセンスのライセンス数を表示します。

- 名前付き

指名ユーザーライセンスのうち、特定の Windows ユーザーに設定されていないライセンスの数を表示します。

- 編集

指名ユーザーライセンスに対する Windows ユーザーの設定を行います。

### 3. 使用状況を見る

ライセンスが誰に割り当てられているかを表示します。ここではライセンスを無効にすることも可能です。ライセンスに問題がある場合、あるいは SigmaNEST へのユーザーのアクセスを解除したい場合は、ライセンスサーバーを介しそのライセンスを強制的に取り戻すことができます。

リストから解除したいライセンスを選び、強制返却の返却をクリックします。

ライセンスが解除され、利用可能となります。

**注意：**ローミングライセンスでこの操作はできません。

### 4. ライセンスのアクティベート

SigmaNEST のライセンスのアクティベートを行います。

## 指名ユーザーライセンスの Windows ユーザー変更

指名ユーザーライセンスに対する Windows ユーザーの割り当て、割り当ての削除はライセンスサーバーで行います。

1. 左のメニューの[ライセンスを見る]をクリックします。
2. リストの中から割り当てたいライセンスを探し、「編集」列の<ユーザー>ボタンをクリックします。
3. 割り当てを削除したい Windows ユーザー名の行の<削除>ボタンを押します。



4. 「終了」をクリックします。
5. 新しく割り付けたい Windows ユーザーで SigmaNEST を起動し、ライセンスマネージャーでライセンスを選択します。

**参考：**Windows ユーザー名を入力し、「追加」をクリックしてライセンスを割り当てます。利用可能なライセンスが残っていない場合、(Remove) でユーザーを解除し、「追加」で新しいユーザーを追加することも可能です。

**注意：**指名ユーザーライセンスからユーザーを解除した場合、そのユーザーにライセンスを再度付与するには最低 12 時間待つ必要があります。

## 10. ライセンスサーバーにおける注意事項

ライセンスサーバーは、インストールされているコンピュータのホスト名と共に管理されます。

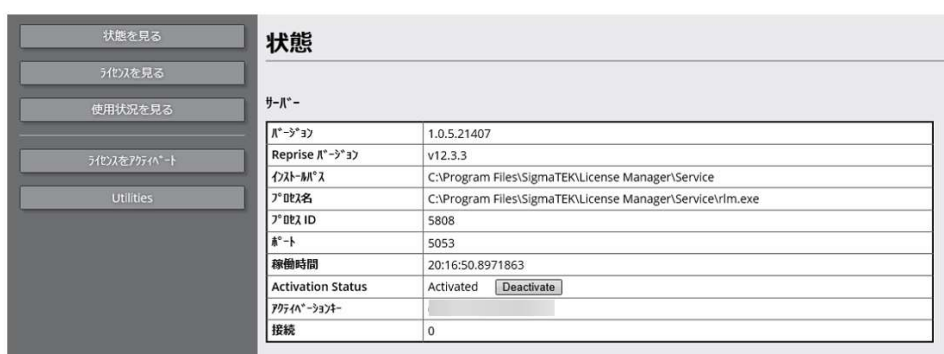
そのため、そのコンピュータのホスト名の変更やコンピュータ自体を変更したい場合は、必ず変更前にライセンスサーバーの状態を無効化していただく必要があります。もし無効化していない場合は、その後ライセンスサーバーを有効化できなくなってしまいます。もしそのような状況になってしまった場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせいただくようお願いいたします。

具体的な無効化などの手順については、以下をご確認ください。

### ライセンスのアクティベート前の変更

1. ライセンスサーバーがアクティベートされている PC でライセンスサーバーを起動します。
2. [状態を見る]を選択し、<Deactivate>ボタンを選択します。

下図の「Activation Status」の表示が、Not Activate になったことを確認します。



The screenshot shows a software interface with a sidebar on the left containing buttons: '状態を見る', 'リバースを見る', '使用状況を見る', 'ライセンスをアクティベート', and 'Utilities'. The main area is titled '状態' (Status) and displays a table of server information. The 'Activation Status' row shows 'Activated' and a 'Deactivate' button.

状態	
サーバー	
バージョン	1.0.5.21407
Reprise バージョン	v12.3.3
インストールパス	C:\Program Files\SigmaTEK\License Manager\Service
プロセス名	C:\Program Files\SigmaTEK\License Manager\Service\rlm.exe
プロセス ID	5808
ポート	5053
稼働時間	20:16:50.8971863
Activation Status	Activated <input type="button" value="Deactivate"/>
アクティベーションキー	
接続	0

3. 新たにライセンスサーバーを利用する PC にライセンスサーバーをインストールします。
4. ライセンスサーバーを起動し、サーバーのアクティベートキーを利用してアクティベートします。

### ライセンスのアクティベート後の変更

ライセンスサーバーを別のコンピュータに変更する場合、以下の手順で設定します。

1. ライセンスサーバーの下記フォルダの拡張子「\*.lic」ファイルを全てコピーします。  
C:\Program Files\SigmaTEK\License Manager\Service
2. ライセンスサーバーを起動して[状態を見る]を選択し、<Deactivate>を選択します。
3. 新たにライセンスサーバーを利用する PC にライセンスサーバーをインストールします。
4. インストール後に1の手順でコピーした「\*.lic」ファイルを下記のフォルダに貼り付けます。  
C:\Program Files\SigmaTEK\License Manager\Service
5. ライセンスサーバーを起動し、ライセンスサーバーをアクティベートします。

**参考:** すでにこの段階で、ライセンスサーバーがアクティベートされている場合もあります。

6. [ライセンスを見る]を選択して、すでに前の PC でアクティベートされたソフトウェアのライセンスが存在することを確認します。

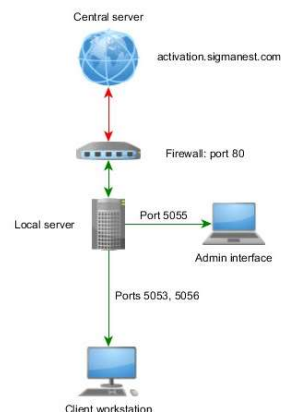
## 11. インターネット接続に制限がある場合

通常、右図のように SigmaTEK 社のライセンス管理サーバー（以下、Central Server）と貴社のサーバー（以下、Local Server）は、hostedactivate.com、activation.sigmanest.com で Port80 を利用して通信しライセンスのアクティベートを行います。

プロキシサーバー利用の利用などでインターネット接続に制限ある場合、正常にライセンスサーバーや SigmaNEST のライセンスをアクティベートできないことがあります。

その場合は、下記の手順でプロキシサーバーの設定を変更が必要となります。

プロキシサーバーの設定などを変更することができない場合は、下記の「[ライセンスサーバーでインターネットを利用できない場合](#)」項のライセンス形式をご確認ください。



### インターネット接続の確認

ライセンスサーバーの「ユーティリティ」-「Connection TEST」を選択することでお客様のインターネット接続に関する環境を確認することができます。



1. **問題ない場合** : すべての行が緑で表示されます。
2. **問題がある場合** : activation.sigmanest.com に (Name Resolution) と表示

貴社でご利用の DNS 設定が原因でライセンスの有効化に必要な activation.sigmanest.com にアクセスできない状況です。以下の「DNS 設定が問題の場合」をご覧ください。

Connection Test	
Test	Result
Proxy Server	No Proxy Server Detected
activation.sigmanest.com (Name Resolution)	エラー
licensing.sigmanest.com (4.14.168.247)	成功

3. **問題がある場合** : Proxy Server の行が赤く表示される

貴社でご利用のプロキシサーバーによりライセンスの有効化に必要な弊社のサーバーにアクセスできない状態です。

以下の「[プロキシサーバーが問題の場合](#)」をご覧ください。

Test	Result
Proxy Server	Proxy: WebException: ConnectFailure, No Proxy: WebException: ConnectFailure
activation.sigmanest.com (52.232.119.170)	エラー
licensing.sigmanest.com (4.14.168.247)	エラー

## I. DNS 設定が問題の場合

以下のいずれかの方法で設定を行ってください。

### Hosts ファイルの変更

ライセンスサーバーをインストールした PC で以下の設定をお試しください。

1. 管理者権限で以下のファイルをテキストエディタを開きます。  
c:\Windows\System32\Drivers\etc\hosts
2. hosts ファイルの末尾に、以下の行を追加しファイルを保存します。  
52.232.119.170 activation.sigmanest.com  
※これでうまくいかない場合は、23.100.27.238
3. ライセンスサーバーの Connection TEST を実行し、 activation.sigmanest.com へのアクセスを確認します。

※Hosts ファイル変更後に即時設定が反映されない場合があります。  
その場合は、コンピュータの再起動や、Web ブラウザのキャッシュの削除やコンピュータの DNS キャッシュのクリアなどをお試しください。

### 利用している DNS の変更

もしほかに利用可能な DNS が存在する場合は、そちらに変更いただき Connection TEST を実行いただけますようお願いいたします。



## II. プロキシサーバーが問題の場合

### 現状の設定の確認

以下の手順で、現状 SigmaNEST のライセンスサーバーを利用する際に問題となる、インターネット接続への制限が存在するか確認できます。下記の手順 1、2 のいずれかに問題がある場合は、「[プロキシサーバー設定](#)」項の手順でプロキシサーバーの設定を変更してください。もし、下記の確認の結果に問題がないにもかかわらず正常にアクティベートできない場合は、SigmaTEK 社のサポートセンターにお問い合わせいただけますようお願いいたします。

#### 1. Port80 の確認

Windows Power Shell を管理者として起動し、以下を張り付け、Enter キーを押します。

```
invoke-webrequest activation.sigmanest.com -usebasicparsing | select-object  
statusCode
```

Port80 が問題なく利用できる場合、下図のように 200 というステータスコードを受け取るはずです。



```
管理: Windows PowerShell (x86)
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

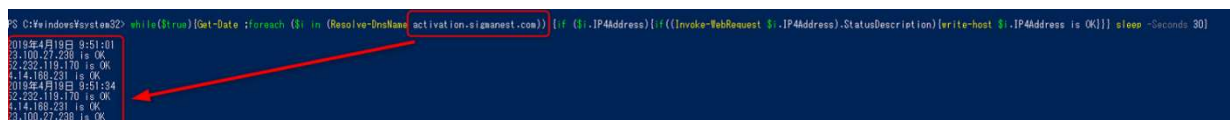
PS C:\windows\system32> invoke-webrequest activation.sigmanest.com -usebasicparsing | select-object statusCode
statusCode
-----
200
```

#### 2. hostedactivate.com、activation.sigmanest.com へのアクセス

1 と同様 Windows Power Shell を管理者として起動し、以下を張り付け、Enter キーを押します。

下図のように、日付と IP アドレスが表示され is OK となれば問題ありません。

```
while($true){Get-Date ;foreach ($i in (Resolve-DnsName activation.sigmanest.com)) {if  
($i.IP4Address){if((Invoke-WebRequest $i.IP4Address).StatusDescription){write-host  
$i.IP4Address is OK}} sleep -Seconds 30}
```



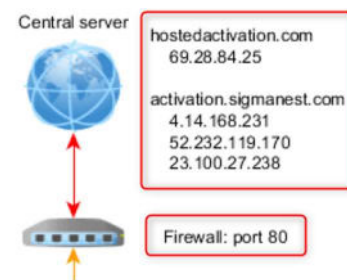
```
PS C:\windows\system32> while($true){Get-Date ;foreach ($i in (Resolve-DnsName activation.sigmanest.com)) {if ($i.IP4Address){if((Invoke-WebRequest $i.IP4Address).StatusDescription){write-host $i.IP4Address is OK}} sleep -Seconds 30}
2018年4月19日 9:51:01
3.100.27.258 is OK
32.232.119.170 is OK
7.14.188.231 is OK
2018年4月19日 9:51:34
32.232.119.170 is OK
7.14.188.231 is OK
3.100.27.258 is OK
```

## プロキシサーバー設定の変更

### 1. トンネル設定

SigmaTEK 社のライセンスサーバーへ接続を許可するようプロキシサーバーにトンネル設定をします。

右図全ての IP と、ポート番号を許可する設定をプロキシサーバーに設定します。



### 2. ログイン認証 設定

クライアント PC が社外インターネット接続する際に、プロキシサーバーにログイン認証が必要な場合は、プロキシサーバー PC に以下の設定をします。

※ログイン認証をしていない場合は、この設定は不要です。

- ・ライセンスサーバー PC の IP とポート番号を確認します。
- ・Windows PowerShell を管理者として起動します。
- ・PowerShell の画面に以下を張り付け、Enter キーを押します。

※以下は、クライアント PC 名: ProxyUser パスワード: RandomText の場合の例です。

```
[Environment]::SetEnvironmentVariable('HTTP_PROXY_CREDENTIALS', 'ProxyUser:RandomText', [EnvironmentVariableTarget]::Machine)
```

### 3. Port の開放設定

- ・プロキシサーバーの IP とポート番号を確認します。
- ・Windows PowerShell を管理者として起動します。
- ・PowerShell の画面に以下を張り付け、Enter キーを押します。

【プロキシサーバーがポート名の場合】

(例) ポート名: proxy1 ポート: 80

```
[Environment]::SetEnvironmentVariable('HTTP_PROXY', 'proxy1:80', [EnvironmentVariableTarget]::Machine)
```

【プロキシサーバーがポート名ではなく IP の場合】

(例) IP: 10.0.0.2 ポート: 80

```
[Environment]::SetEnvironmentVariable('HTTP_PROXY', '10.0.0.2:80', [EnvironmentVariableTarget]::Machine)
```

## 12. ライセンスサーバーでインターネットを利用できない場合

### 概要

プロキシサーバーなどの問題で SigmaTEK 社のサーバーと通信できない場合や、インターネットに接続できない環境の場合に、特別な SIM（下図の紫色の USB キー）を利用することができます。この SIM を利用する場合は、別途ご注文いただく必要があります。（製品名 SVR100）

設定手順は、下記内容をご確認ください。



### 設定手順

- SIM をライセンスサーバーとして使用する PC に差し込みます。  
このとき、SIM のランプが赤く点灯した場合、問題なくドライバがインストールされている状態です。次の手順に進んでください。  
点灯しない場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。
- インストールメディアからライセンスサーバーをインストールします。  
詳細な手順については、「[ライセンスサーバーのインストール](#)」項をご覧ください。
- SigmaTEK 社から発行された Lic ファイルを、テキストエディタで開きます。  
下図の {COMPUTERNAME} を、ライセンスサーバーとする PC のコンピュータ名に変更します。

参考：{} は、不要です。

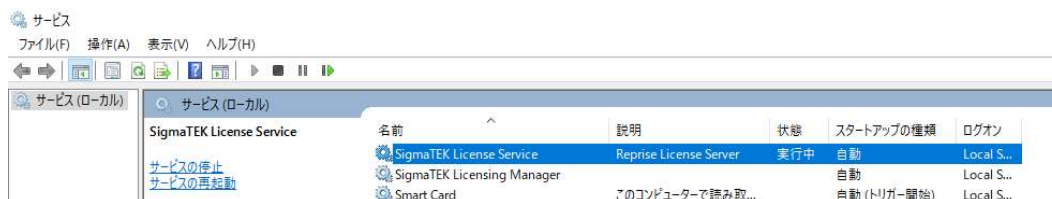
```
1  
2 HOST {COMPUTERNAME} rlmid1=439b67c5 5053  
3 ISV sigmatek port=5056  
4 LICENSE sigmatek ix1201 2019.08 28-aug-2019
```

- Lic ファイルを下記のフォルダにコピーします。

C:\Program Files\SigmaTEK\License Manager\Service

- Windows の「サービス」を開きます。

下図の「SigmaTEK License Service」を選択し、このサービスを再起動します。



- クライアント PC で SigmaNEST を起動し、License Manager で設定を行います。

詳細は、「[SigmaNEST の初回起動時のライセンス設定](#)」項をご覧ください。

## 13. 改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第1版	2019/07/22	初版発行
第2版	2022/11/16	「11. インターネット接続に制限がある場合」項を変更